

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	市営林道御岳線 2級 修繕工事	甲府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,644,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市営林道御岳線 2級 修繕工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲府市	
交付金事業実施場所	甲府市御岳町地内		
交付金事業の概要	<p>林道舗装面が、経年劣化によりクラック（ひび割れ）が生じると共に陥没箇所が散見され、通行に支障をきたしていることから、通行車両の安全を図るために劣化した舗装面の修繕工事を行います。</p> <p>また、排水施設の老朽化により、通行に支障をきたしていた箇所についても併せて修繕工事を行います。</p>		
総事業費	4,644,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000 ..... 4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>市営林道御岳線は、甲府市宮本地区住民の重要な生活関連道路であり、春季から秋季にかけての行楽シーズンには多くの観光客が通行し、且つ北杜市から山梨市までを結ぶクリスタルラインへのアクセス道路でもあるため、通年通行車両が多く、近年では林道の劣化が多く見受けられるようになりました。</p> <p>そのため、本事業では経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、上流域へ通行する観光客の車両の安全が図れ、また生活道路として利用する地域住民の安全・安心を確保することが目標になります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、上流域へ通行する観光客の車両の安全が図れ、また生活道路として利用する地域住民の安全・安心を確保することが可能となります。このことより、舗装補修及び排水構造物等改修箇所における事故発生件数0件を具体的な目標値とします。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>市営林道御岳線は、地元住民の生活関連林道及びクリスタルラインへのアクセス道路であり、1年を通じて往来する車両が多いため、経年劣化が早くこれに対する補修要望も増加していました。</p> <p>また、林道改良工事（幅員の拡幅）が終了後、道路の改良・維持補修については殆ど実施していなかったことから、当該箇所において舗装面のクラック（ひび割れ）・陥没等による通行車両への支障が度々報告されてきました。</p> <p>本事業で経年劣化した舗装面の修繕及び排水構造物の改修等を行うことにより、上流域へ通行する観光客の車両の安全が図れ、また生活道路として利用する地域住民の安全・安心を確保することが可能となります。</p> <p>平成28年度においても、地域住民及び観光客から要望が多数寄せられた劣化した舗装及び排水施設の修繕工事を実施し、修繕箇所における事故発生件数0件を達成することができました。</p> <p>また、平成6年度から本交付金を活用し、舗装維持修繕工事等を行っており、平成6年度から平成28年度までの23年間で総延長3,776.7mの区間を補修実績として達成しました。</p> <p>平成29年度以降についても引き続き、林道及び付属構造物の修繕を行い、修繕箇所における事故発生件数0件を目指し実施してまいります。</p>
--------------------------	--

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
市営林道修繕工事	指名競争入札	丸浜舗装㈱	4,644,000
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	無	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	該当無し

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	昭和大学通り線オーバーレイ 工事	富士吉田市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,137,560

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	昭和大学通り線オーバーレイ工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士吉田市	
交付金事業実施場所	富士吉田市 上吉田地区		
交付金事業の概要	市道昭和大学通り線オーバーレイ工事 延長169.0m		
総事業費	5,137,560	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>対象道路「市道昭和大学通り線」は、地区の住民が生活道路として使用しているほか、多くの観光客に利用されています。しかし寒冷地に位置する立地条件から、特に冬季には、積雪及び凍結に起因したひびわれや凹凸が生じるなど、路面が劣化しやすい状況となっています。</p> <p>本交付金の活用により、定期的な路面整備を行うことにより、路面の劣化による事故の発生を未然に防ぎ、安全な交通を確保し、住民の福祉向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	路面の劣化による事故発生件数0件を目指します。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>富士吉田市では、本補助金の活用により、平成17年度以降継続して当該道路のオーバーレイ工事を実施しています。これにより、工事実施箇所については、道路陥没等による事故が発生件数は0件となっております。今後も官工客を含めた道路利用者に対し、安心して快適な道路空間の提供を維持してまいります。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>オーバーレイ工事延長169.0m</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>昭和建設 株式会社</p>	<p>5,137,560</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道藤木15号線側溝改修工事	甲州市	4,000,000	4,000,000	総事業費 5,508,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道藤木15号線側溝改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市	
交付金事業実施場所	甲州市塩山藤木地内		
交付金事業の概要	市道藤木15号線側溝改修工事 (工事延長 L=76.0m 自由勾配側溝【500*500】 L=76.0m As舗装工 A=168.0m <sup>2</sup> Co舗装工A=37.0m <sup>2</sup> )		
総事業費	5,508,000	交付金充当額	4,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,000,000
交付金事業の成果目標	市道藤木15号線は甲州市塩山藤木地内に位置し、地域住民の生活道路として使用されています。しかしながら、道路の幅員が狭く、道路・水路共に劣化が進んでおり、地域住民から早期の改修要望が強くなります。 本交付金を活用した側溝工事による市道・水路の改修により、地域内往来が円滑となり、地域住民の生活道路としての機能が確保されます。これにより、地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	側溝改修工事を行い、道路の通行が円滑になることで、道路状況に起因する事故件数0件/年とします。		



<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金による、市道藤木15号線内の側溝改修工事は、工期限内に完了しました。その結果、地域内往来が円滑となり、地域住民の生活道路としての機能が確保されました。また、道路状況に起因する事故件数は0件/年となりました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>側溝改修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 飯島工事</p>	<p>5,508,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	屋敷添水路改修工事	甲州市	5,000,000	5,000,000	総事業費 7,845,120

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	屋敷添水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		甲州市		
交付金事業実施場所	甲州市塩山三日市場地内			
交付金事業の概要	屋敷添水路改修工事 ・工事延長L=87.1m 水路工L=28.5m 自由勾配側溝【600*600】L=42.0m コンクリート舗装A=115.0m <sup>2</sup>			
総事業費	7,845,120	交付金充当額	5,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	5,000,000	
交付金事業の成果目標	地区内は果樹の栽培が盛んな地域であり、昔から笛吹川を取水に多くの水路があります。本水路は古くからの幹線水路であり、老朽化のため、近年地区内から改修の要望が相次いでいます。 本交付金の活用により、水路改修工事を行い、整備をすることにより、塩山三日市場地域の土地保全、用水路確保により果樹栽培の収穫物の品質向上を図ることができます。さらに、豪雨被害を軽減をすることができ、治水安全性を向上し、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととします。			
交付金事業の成果指標	事業期間内（平成29年3月までに）水路改修工事を完了し、工事施工後の草木等のつまりの除去作業を0件とします。			

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>平成29年1月に改修工事が完了し、水路を整備することができました。その結果、塩山三日市場地域の土地の保全、用水路の確保により果樹栽培の収穫物の品質の向上及び豪雨被害の防止につながり、治水安全度の向上を図ることができました。また、使用開始日から現在まで、草木の除去作業は0件でした。今後も、水路整備により、治水の安全確保に努めます。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>水路改修工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 飯島工事</p>		<p>7,845,120</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	谷村第二小学校屋根・外壁等改 修工事	都留市	11,041,000	11,041,000	総事業費 50,220,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	谷村第二小学校屋根・外壁等改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都留市	
交付金事業実施場所	都留市法能地内 谷村第二小学校		
交付金事業の概要	屋上 笠木を含めたモルタル防水及びカバー工法などによる屋上の改修 外壁 クラックや浮き等の補修と塗装の塗り替え 非構造部材の改修 校舎ガラス 非構造部材の改修 体育館 ガラス 軒裏の改修		
総事業費	50,220,000	交付金充当額	11,041,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	11,041,000
交付金事業の成果目標	当該校舎は、昭和60年に建築後一部改修工事を実施しましたが、外壁クラックが見られ、さらに窓ガラス等の非構造部材も耐震化されておらず、災害時には非常に危険の状態となっています。 そのため、本交付金を活用した校舎及び屋内運動場改修工事により、安心・安全な学校生活を実現することで、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進します。		
交付金事業の成果指標	校舎及び屋内運動場改修工事により、校舎既存ガラス面積の97.9%、屋内運動場の既存ガラス面積の96.7%の強化ガラスへの改修を行います。さらに、市内小中学校の非構造部材回収率を、校舎は63.6%から72.7%へ、屋内運動場は54.5%から63.6%への改善を目指します。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>改修工事箇所は、児童が授業や学校行事で使用している校舎及び体育館ですが、屋根の雨漏り及び外壁のクラックがあり、雨天の際に漏水するなどの支障が出ていましたが、今回の交付金によりクラックの補修及び防水シートの敷設が行われたことで、外壁の強度が高まり漏水も解消されました。また、校舎及び屋内運動場のガラス入れ替えも行えたことで、児童の活動における安全性が向上し、安全・安心な学校生活の実現を図ることができました。</p> <p>これによってしない小中学校非構造部材改修率は、校舎は63.6%から72.7%へ、屋内運動場は54.5%から63.6%へ改善されました。</p> <p>今後も、児童の安全・安心な学校生活を維持できるよう取り組んでまいります。</p>
--------------------------	---

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>屋上 笠木を含めたモルタル防水及びカバー工法などによる屋上の改修 外壁 クラックや浮き等の補修と塗装の塗り替え 非構造部材の改修 校舎ガラス 非構造部材の改修 体育館ガラス 軒裏の改修</p>	<p>一般競争入札</p>	<p>日伸総建株式会社</p>	<p>50,220,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	大月市	9,121,000	9,121,000	総事業費 10,522,108



II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	大月市立図書館運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大月市	
交付金事業実施場所	山梨県大月市駒橋1-5-1		
交付金事業の概要	<p>大月市民の教育文化施設の拠点である大月市立図書館に、専門知識・能力を有する司書や補助事務員等を適切に配置するとともに、施設の機能充実や維持を図り、魅力ある大月市及び図書館とするため、以下の事業を実施します。</p> <p>事業内訳                      臨時職員賃金及び通勤費（6名×11ヶ月） 臨時従業員賃金及び通勤費（1名×11ヶ月）                      光熱水費（上・下水道×10ヶ月） 清掃業務委託（11ヶ月）</p>		
総事業費	10,522,108	交付金充当額	9,121,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	9,121,000
交付金事業の成果目標	<p>大月市には大月短期大学、都留高等学校など教育施設が多くある中、本図書館は、児童・生徒はもとより乳幼児から高齢者まで多くの市民に利用されております。また、市外在住者の利用も多く、本市のみならず、山梨県富士北麓・東部地域における教育文化の欠かすことができない拠点施設となっております。</p> <p>今後も適切な人員を雇用すると共に、快適な空間を提供するための維持管理経費に交付金を活用することで、市民など利用者の要望に応えられる行政サービスの提供が期待でき、住民福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>図書館の平成27年度の利用者数は69,671人でしたが、平成28年度は、前年度比2%増の71,064人を成果指標として設定します。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により、臨時職員（6名）及び臨時従事員（1名）の賃金と光熱水費（上・下水道）、清掃業務委託費を確保することができました。これらにより、賃金職員を安定して雇用することができ、サービスの質を維持することができました。また、清掃業務で館内を清潔に保つことにより、市内外の人々が利用しやすい環境を整えることができました。</p> <p>利用者数については、27年度69,671人だったのに対し、28年度は68,885人でした。減少した原因としては、館内の機材入れ替え等による閉館日が、27年度と比較して10日間多かったことが大きな要因であると考えます。</p> <p>28年度の1日の平均入館者数が249人であるため、通常通り開館できたとして仮定した場合には、27年度の実績を上回っていたことが想定されます。</p> <p>28年度は成果指標を達成できなかったものの、これらの状況を考慮すると、一定程度の成果があったと評価できます。</p> <p>今後は館内でのイベントPR活動を充実させ、入館者の増加を図ります。</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>臨時職員、臨時従事員人件費</p>	<p>雇用</p>	<p>—</p>	<p>8,904,510</p>	
<p>上下水道利用料</p>	<p>随意契約（競合他社なし）</p>	<p>東部広域水道企業団</p>	<p>310,798</p>	
<p>清掃業務委託</p>	<p>随意契約（見積もり合わせ）</p>	<p>株式会社 共和産業</p>	<p>1,306,800</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>		<p>H33</p>

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	膜モジュール更新工事(入戸野・下円井簡易水道膜ろ過施設)	葦崎市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,678,400

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用市悦に係る整備、維持補修又は維持運営措置	膜モジュール更新工事（入戸野・下円井簡易水道膜ろ過施設）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		蕪崎市	
交付金事業実施場所	円野町下円井地内		
交付金事業の概要	入戸野・下円井簡易水道施設 1系膜ろ過ユニット 膜モジュール（内圧型UF膜モジュール62㎡：UPF1251S）2本 交換設置調整・処理		
総事業費	2,678,400	交付金充当額	2,000,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,000,000
交付金事業の成果目標	<p>円野町下円井地内の住民は、主に平成9年に設置した入戸野・下円井簡易水道ろ過式浄化施設を使用した飲用水を利用していますが、その施設の膜モジュールが更新時期となっています。膜モジュールは、水の汚れ等をろ過する重要な施設でもあり、膜ろ過の支障は、特に雨天時に水が濁り飲用に支障をきたすことがあります。また、適正な維持管理がされない施設利用は、利用者が安心して水を飲むことができず、生活環境の悪化に繋がります。</p> <p>そのため、更新が必要な膜モジュールを交換し、これからも持続した安心安全な水の提供を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業によって成果目標を達成するためには、膜モジュールを更新することが必要となります。本交付金を活用し、更新期の膜モジュールを交換することで、降雨等による濁水発生を抑えることが出来、水質検査の数値を基準内に維持していきます。</p> <p>（飲料水水質検査51項目 不適合回数0回 そのうち濁度は0.1未満）</p>		

交付金事業の  
成果及び評価

入戸野・下円井簡易水道施設の更新時期が到来した1系膜ろ過モジュールを更新したことにより、安心安全な水が供給できるとおもに、懸案であった適正な施設の維持管理（施設装置の更新）がされたので、住民（利用者）水への不安が払拭されました。  
また、降雨等による濁水発生時のろ過濁度改善が見込まれます。  
さらに、飲料水水質検査51項目は、不適合となった項目はなく、濁度は常に0.1未満を維持しています。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
入戸野・下円井簡易水道施設 1系膜ろ過ユニット 膜モジュール（内圧型UF膜 モジュール62㎡：UPF1251S）2 本 交換設置調整・処理	指名競争入札	前澤工業㈱東京支店	2,678,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活 用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	上堰水路整備工事	葦崎市	2,400,000	2,400,000	総事業費 2,937,600

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	上堰水路整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		蕪崎市	
交付金事業実施場所	円野町上田井地内		
交付金事業の概要	上堰水路整備工事 施工延長 L=69m 土墨擁壁工 L=69m		
総事業費	2,937,600	交付金充当額	2,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,400,000
交付金事業の成果目標	<p>本水路は、水田地帯と火線を結ぶ農業用水路として水田の維持に重要な役割を果たしています。その水路の一部片側では、斜面となっていることから大雨等があると頻繁に土砂が流入しています。地域住民からは改修要望が多数寄せられており、早期の改善が望まれています。そこで、土砂が流入する箇所を改修して住民の維持管理負担を軽減するとともに水路の効用を維持してまいります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金事業によって成果目標を達成するためには、土砂が留る箇所の水路改修が必要となります。本交付金を活用し、改修が必要な箇所の水路を整備することで、土砂の流入を抑えることができ、地域住民の維持管理負担が軽減されます。 (土砂崩落件数：複数回/年→0回)</p>		

交付金事業の  
成果及び評価

大雨等に寄る土砂の流入が多かった水路を改修したことにより、水路の維持管理負担が軽減されました。また、土砂の流入が少なくなると水路のつまり等が減少し、水田に安定的な水の供給が期待できます。さらに、水路への土砂崩落は、年に複数回あったものが、改修によって0回に抑えられました。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
上堰水路整備工事 施工延長 L=69m 土墨擁壁工 L=69m	指名競争入札	有限会社内田建材	2,937,600

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無
-----------------------	---	------------------------	---



別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	市道上荻原1号線舗装(その3) 工事	山梨市	3,854,000 /	3,854,000 /	総事業費 4,489,560 /

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道上荻原1号線舗装（その3）工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市		
交付金事業実施場所	山梨市三富川浦地内			
交付金事業の概要	路面の亀裂や沈下により通行に支障をきたしている市道上荻原1号線の道路舗装工事			
総事業費	4,489,560	交付金充当額	3,854,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	3,854,000	
交付金事業の成果目標	<p>市道上荻原1号線は、地元川浦地区の生活道路として利用するとともに、周辺に三富支所をはじめとする公共施設が多数あり、国道140号線を補完する利用度の高い道路である。</p> <p>本路線の舗装工事実施年度は不明であるが、経年の劣化と交通量の増加などにより舗装面の傷みがひどく亀裂が入っており、車両の通行に影響が出ている状況であった。また、部分的な路面の沈下から、雨水が道路に溜まり児童の通学に支障をきたしているほか、冬季には路面の凍結など危険な状況にあり、地域住民から工事要望が相次いでいる。</p> <p>本路線の道路舗装工事によって通行車両や児童の安全な通行を確保し、交通事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図る。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>交通事故件数を0件とする</p> <p>苦情件数を0件とする</p> <p>道路の排水率を100%とする</p>			

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本路線の道路舗装工事は平成28年12月1日に完了している。事業実施により道路の亀裂や沈下が無くなり、雨水が溜まることも無く、また防護柵も設置されたことにより、車両及び児童等歩行者の安全な通行が確保され、交通事故の防止につながるものと思われる。 なお、事業完了後から本報告書提出時点（平成29年3月6日）での交通事故件数及び苦情件数はともに0件となっている。</p>
--------------------------	---

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
<p>施工延長 L=127.4m W=2.35~4.67m アスファルト舗装工 下層路盤工 A=391m<sup>2</sup> 上層路盤工 A=391m<sup>2</sup> 表層 A=404m<sup>2</sup> 防護柵工 L=7.5m 視線誘導票 N=1本</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社広瀬土木</p>	<p>4,489,560</p>

<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>
------------------------------	----------	-------------------------------	-------------

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道21134号線道路改良工事	山梨市	2,413,000	2,413,000	総事業費 3,174,120

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道21134号線道路改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		山梨市	
交付金事業実施場所	山梨市牧丘町窪平地内		
交付金事業の概要	路面の亀裂や沈下により通行に支障をきたしている市道21134号線の路面舗装や雨水排水のための側溝を整備する道路改良工事		
総事業費	3,174,120	交付金充当額	2,413,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	2,413,000
交付金事業の成果目標	<p>市道21134号線は、周辺に牧丘支所や市立牧丘病院をはじめとする公共施設が多数あり、牧丘町窪平地区の住民の生活道路として利用度の高い道路である。</p> <p>本路線は経年劣化により舗装面の傷みがひどく多数の亀裂や凹凸があり、車両の走行に影響が出ている。また部分的な路面の沈下と側溝がないことにより、雨水が道路に溜まり歩行者の通行に支障をきたしている。冬季には雨水等により路面が凍結するなど危険な状況であるため、地域住民から工事要望が相次いでいる。</p> <p>本路線の道路舗装工事によって安全な通行を確保し、交通事故の防止や住民の利便性・福祉の向上を図る。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>交通事故件数を0件とする</p> <p>苦情件数を0件とする</p> <p>道路の排水率を100%とする</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本路線の道路舗装工事は平成29年3月6日に完了している。事業実施により道路の亀裂や沈下が無くなり、また側溝が設置されたことにより雨水が溜まることも無く、車両及び歩行者の安全な通行が確保され、交通事故の防止につながるものと思われる。 なお、事業完了後から本報告書提出時点（平成29年4月24日）での交通事故件数及び苦情件数はともに0件となっている。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p> <p>施工延長 L=74.0m 幅員 W=1.9～2.9m 自由勾配側溝工 L=18m L型側溝工 L=50m 集水柵工 2箇所 アスファルト舗装工 下層路盤工 A=167㎡ 上層路盤工 A=167㎡ 表層工 A=167㎡</p>	<p>契約の方法等</p> <p>指名競争入札</p>	<p>契約の相手方</p> <p>有限会社奥井技建</p>	<p>契約金額</p> <p>3,174,120</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の 活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	下九一色地区消火栓及び消火 栓関連資機材整備事業	市川三郷町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,016,600

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	下九一色地区消火栓及び消火栓関連資機材整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		市川三郷町	
交付金事業実施場所	下九一色地区		
交付金事業の概要	<p>整備予定地区である下九一色地区の消火栓及び関連資機材は、老朽化が進み損傷が激しく災害時に機能を果たせない可能性があり、有事の際の地域住民の安全確保が危惧されるため、消火栓及び消火栓関連資機材を改めるものである。</p>		
総事業費	5,016,600	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>本事業を実施し消火栓及び関連資機材を一新することにより、万が一災害が起きた場合においても瞬時に対応でき有事の際の地域住民の安心・安全な環境を確保することができる。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>下九一色地区の老朽化した消火栓16基の内の11基及び消火栓関連資機材を改め、68.75%の整備を完了させる。</p>		



<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>下九一色地区の消火栓及び関連資機材は老朽化が進み損傷が激しかったが、本交付金事業を平成27年度及び平成28年度の2年間において活用し、下九一色地区の老朽化した消火栓16基の内、11基の消火栓及び消火栓関連資機材を改めたことで、68.75%の整備を完了することができた。 万が一災害が起きた際には、整備済消火栓については、使用する100%が機能を果たすことができる。 また、地域住民の高齢化も顕著であるため、従来から比べて作業の危険性を大幅に軽減することにも繋がった。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>			
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>地域住民の安全確保を図るため、老朽化が進んだ消火栓関連資機材を改める</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(有)丸松</p>	<p>4,060,800</p>
	<p>随意契約</p>	<p>(株)フジ・フロンテ</p>	<p>496,800</p>
	<p>随意契約</p>	<p>三和防災(株)</p>	<p>459,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H31年度</p>

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	消防備品整備事業	早川町	4,500,000	4,500,000	総事業費 5,054,400

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る設備、維持補修又は維持運営措置	消防備品整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町高住地内		
交付金事業の概要	早川町集落内の道路は、幅員が狭く、普通自動車の通行が困難な箇所が多くあります。本交付金を活用し、幅員の狭い道路においても通行可能な小型のデッキバン型消防積載車1台を整備します。		
総事業費	5,054,400	交付金充当額	4,500,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,500,000
交付金事業の成果目標	早川町集落内の道路は、幅員が狭く、普通自動車の通行が困難な箇所が多くあります。そのため、火災などの災害時には、現地への消防車の到着が遅れ、初期消火活動が行えず、住民の生命・財産が危険にさらされる可能性があります。本交付金を活用し、幅員の狭い道路においても通行可能な小型のデッキバン型消防積載車1台を整備することで、初期消火活動を迅速に行うことが出来ます。その結果、安心安全なまちづくりにつながり、地域住民の福祉の向上を図ることが出来ます、		
交付金事業の成果指標	迅速な消火活動を行うことで、火災による死亡事故等の被害件数0件/年とします。		

交付金事業の  
成果及び評価

現在配備されている消防ポンプ車に加え、平成28年度中に小型のデッキバン型消防車を整備することが出来たことにより、迅速な消火活動が図りやすくなり、火災による死亡事故等の件数を0件/年にすることができました。  
今後も、町保有の消防車両を計画的に入替え、安心安全なまちづくりに貢献していきます。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
デッキバン型消防車一式	指名競争入札	東ポン商会	5,054,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	林道富士見山線法面改良工事	早川町	5,500,000	5,500,000	総事業費 6,149,520

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	林道富士見山線法面改良工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町笹走地内		
交付金事業の概要	林道富士見山線 ふとん箆工L=73m 植生基材吹付工A=321㎡ 水路工L=40m 防護柵設置工L=27.0m 本線は、森林整備や保全を目的とした林道であるが、法面が崩落し、通行に支障をきたしています。本交付金事業を活用し、崩落箇所の整備を行います。		
総事業費	6,149,520	交付金充当額	5,500,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	5,500,000
交付金事業の成果目標	林道富士見山線は、早川町早川、京ヶ島、塩之上、笹走、富士川町を結ぶ森林整備や保全を目的とした林道となっています。また、地域住民が通行するほか、災害等で主要道路が通行できなくなった場合は、迂回路として使用する可能性があります。現在は法面が崩落し、通行に支障をきたしています。本工事では、施工箇所の法面の安定化のため、植生吹付工を実施します。これにより、利用者の安全な通行を確保し、地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	法面の安定化により、施工箇所の落石件数0件/年とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本工事は平成28年11月に完了し、施工箇所を整備し、植生吹付により法面を安定化することが出来ました。その結果、法面の崩落等の件数を0件とすることができました。 このことによって、林道を通行する際に安全性が向上し、地域住民の福祉の向上を図ることができました。</p>
--------------------------	---

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
植生基材吹付工	指名競争入札	株式会社 望月建設所	6,149,520

<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	
------------------------------	----------	-------------------------------	--

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	町道角瀬白糸線法面改修工事	早川町	11,500,000	11,500,000	総事業費 15,131,880



II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町道角瀬白糸線法面改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町赤沢地内		
交付金事業の概要	町道角瀬白糸線の法面保護工（モルタル吹付工）L=71m A=1081m <sup>2</sup> 本路線は地域住民が通行するほか、登山者・参拝客が多く利用する道路ですが、法面に亀裂があり、安全上の対策を行う必要があるため、本交付金を活用して法面改修工事を行います。		
総事業費	15,131,880	交付金充当額	11,500,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	11,500,000
交付金事業の成果目標	町道角瀬白糸線は、早川町角瀬と白糸（七面山登山口）を結ぶ町道となっています。本路線は、地域住民が通行するほか、七面山への登山者、参拝客が多く利用しているが、既設モルタル吹付に深刻な亀裂が生じており、安全性に問題があり、早急に整備が必要な状況となっています。 本交付金を活用し、モルタル吹付工を施工することにより、安全性を高め、地域住民の福祉の向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	事業期間内に工事を完了させ、施工箇所の落石件数0件/年を目標とします。		

交付金事業の  
成果及び評価

本工事は平成28年12月に完了し、深刻な亀裂が生じている箇所を保護することができました。このことによって、崩落等の件数を0件とすることができました。  
本事業では、施工箇所のモルタル吹付工を施工し法面の安定を図ったが、施工上部からの落石の危険性があるため、翌年以降に落石防護網野設置し、落石による危険性を解消し、住民等利用者の通行の安全性を高めるよう努めます。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
法面保護工	指名競争入札	早邦建設株式会社	15,131,880
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	町道小縄集落内線土留改修工 事	早川町	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,588,920

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	町道小縄集落内線土留改修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町小縄地内		
交付金事業の概要	1号箇所土留ブロック積工 L=10.2m A=21.1m 2号箇所土留ブロック積工 L=29.8m A=59.1m 1号箇所張コンクリート工 L=14.8m A=12.5m 本施工箇所は既設石積が空石積のため石積みの転倒の危険性があります。 本交付金の活用により、施工箇所をブロック石積みにし、石積み転倒の危険性を解消します。		
総事業費	4,588,920	交付金充当額	4,000,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,000,000
交付金事業の成果目標	町道小縄集落内線は、早川町小縄集落内の町道です。地域住民が通行のため利用していますが、本施工箇所は既設石積が空石積のため、石積みが転倒する危険性があります。 本交付金事業により、施工箇所をブロック石積みに整備し、石積み転倒の危険性を解消し、地域住民の安全な通行の確保、福祉の向上をめざします。		
交付金事業の成果指標	施工箇所をブロック石積みに整備することで、石積みの転倒事故等の件数を0件とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>事業期間内に工事が完了し、施工箇所をブロック石積みに整備することが出来ました。このことにより、石積みの転倒事故等の件数を0件とすることができました。 その結果、地域住民の安心安全な通行の確保へとつながりました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>土留ブロック積工</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>吉高工業 株式会社</p>	<p>4,588,920</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	早川町	13,000,000	13,000,000	総事業費 13,331,070

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	小中学校スクールバス等運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町内		
交付金事業の概要	早川町は急峻な地形で、山間地域に集落が点在しています。公共交通機関は町の乗合バスのみとなっており、児童・生徒の通学へ支障をきたしています。本交付金を活用し、小中学校の通学用スクールバスの循環及び給食の運搬を行い、充実した学習環境や通学時の安全確保を図ります。		
総事業費	13,331,070	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	13,000,000 ..... 13,000,000
交付金事業の成果目標	早川町は急峻で南北に40kmに渡る細長い地形となっており、山間地域に集落が点在しています。さらに、公共交通機関が町の乗合バスのみとなっており、児童・生徒の通学に支障をきたしています。そのため、本交付金を活用し、小中学校のスクールバス及び学校給食センターから2小学校までの給食の運搬を行います。これにより、児童・生徒の充実した学習環境や通学時の安全確保を提供し、安心安全な給食を提供することができます。その結果、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の成果指標	安心安全なスクールバスの運行、給食の提供を行い、児童・生徒の交通事故件数0件、犯罪に巻き込まれる件数0件、食中毒件数0件を目標とします。		

交付金事業の  
成果及び評価

スクールバスが運行された運行されたことにより、交通事故や犯罪から身を守り、次世代を担う児童生徒の安心安全な通学を行うことができました。また、給食の運搬業務を行ったことにより、児童に安心安全な給食が提供できました。その結果、成果指標の児童・生徒の交通事故件数0件、犯罪に巻き込まれた件数0件、食中毒件数0件を達成することが出来ました。  
平成29年度以降も当該事業を継続し、学校教育の充実を図ってまいります。

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
小中学校スクールバス及び給食	指名競争入札	(有)角瀬タクシー、(株)俵屋観光	13,331,070
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度



別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	防災備品整備事業	早川町	2,328,000	2,328,000	総事業費 3,348,000

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	防災備品整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		早川町	
交付金事業実施場所	早川町高住地内他 6 件		
交付金事業の概要	<p>防災備品整備（電池内蔵LED投光器及び充電用接続ケーブル、災害多人数用救急箱、爪付油圧ジャッキ、発電機） 早川町内 7 箇所に整備されている防災備蓄倉庫に、防災備品を整備します。</p>		
総事業費	3,348,000	交付金充当額	2,328,000
		うち文部科学省分	
うち経済産業省分	2,328,000		
交付金事業の成果目標	<p>早川町内に7箇所ある防災備蓄倉庫には、土嚢やスコップ、備蓄食料などの配備はありましたが、発電機・油圧ジャッキ、照明など救助活動に必要な備品が整備されていませんでした。 避難所の十分な運営のために、本交付金事業により、救助活動に必要な備品を整備し、避難所機能の整備を行います。その結果地域住民の災害に対する不安を解消し、住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>防災倉庫の備品を整備し、避難所設営が必要な災害時の災害時死亡者数 0 人とします。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金事業により、防災備蓄倉庫に救助活動に必要な発電機や油圧ジャッキ、照明などの備品を整備できたことによって、災害時に7箇所の避難所を十分な機能運営が出来るようになりました。 平成28年度は、実際に避難所を開設することがなく、整備した防災備品を使用することはなかったため、成果指標の評価を行うことは出来ませんが、地域住民や地域消防団員の災害に対する不安解消につながりました。今後も住民の安心安全な生活を維持していきます。</p>
--------------------------	--

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
電池内蔵LED投光器及び充電用接続ケーブル、災害多人数用救急箱、爪付油圧ジャッキ、発電機の整備	指名競争入札	東ポン商会	3,348,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道古屋敷沓沢線スノーシエッド設置工事	南アルプス市	0	0	総事業費 0

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	市道古屋敷沓沢線スノーシェッド設置工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南アルプス市	
交付金事業実施場所	南アルプス市芦安芦倉地内		
交付金事業の概要	市道古屋敷沓沢線スノーシェッド設置工事 (L=25.0m W=8.0m) 市道古屋敷沓沢線は、1級市道に指定されており、芦安地区の主要幹線道路であります。		
総事業費	交付金充当額		0
	0	うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	0
交付金事業の成果目標	今回、計画している箇所は、道路勾配もきつく冬季には降雪、積雪により路面が凍結し非常に危険で通行に支障をきたしています。今回のスノーシェッド設置工事により、地域住民の安全な通行を確保ができ、事故等を未然に防ぐことができます。また観光客も利用する道路であり、観光客の安全を図ることも期待ができます。		
交付金事業の成果指標	市道古屋敷沓沢線スノーシェッド設置工事は、平成28年度末までに工事を100%完成する予定です。		

交付金事業の  
成果及び評価

【廃止理由】

芦安地区は標高が高く、冬季は降雪に見舞われ、路面凍結や雪崩などへの対策を講じる必要がある地域である。このため、道路管理上及び災害防止の観点から、芦安地域全域でスノーシェッドの設置が強く要望されている地域であるが、今回設置を予定していた場所は、特に道路勾配がきつく、地域からも早急な対応を望まれていた場所である。

工事着手は当初8月を見込んでいたが、観光シーズン(6月中旬～11月上旬)は、南アルプスへの登山客など多くの観光客が訪れ、本市道を含む当該エリアの道路交通量は大幅に増加しているため、地元自治会等からは、地域住民の生活に支障を来さない時期に工事を行うよう要望が出された。

このため、工事着手を遅らせることとなり、観光シーズン終了後の11月中旬以降の工事着手を見込み、11月21日に入札を行ったが、資材高騰等によって工事価格が折り合わず、入札不調となった。

再入札を検討したが、降雪による休工が想定される芦安地区では標準工期に加え予備日の設定が不可欠であることから、年度内完成のスケジュールが組めないと判断し、本事業を廃止することとしたものである。

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
L=25.0mW=8.0m			0
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	桂川公園トイレ入替・下水道 接続工事	西桂町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,248,800

Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	桂川公園トイレ入替・下水道接続工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西桂町	
交付金事業実施場所	西桂町小沼字柿園地内		
交付金事業の概要	桂川公園は平成14年に供用開始となり、町の中心部に位置し公園内には遊具やベンチが多数設置され、ゲートボール場も併設されていることから、子供からお年寄りまで多くの住民が利用しています。現在公園内に設置されているトイレは、公園の供用開始時に設置され、近年は循環装置の故障が多くなっています。また、昨年下水道工事により付近に下水道が整備され、公園のトイレも接続可能となったことから改修と同時に下水道への接続工事を実施します。		
総事業費	5,248,800	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	現在桂川公園のトイレは、設置してから20年近く経過し施設の老朽化が進んでいます。また、男女のトイレが別になっておらず、安心して利用することができないという声も寄せられています。また、桂川公園は山梨県の指定する公共眺望ポイントへの登録を目指しており、現在のトイレについて景観上の観点からも改善を指摘されています。このようなことから、今回の事業でトイレを改修することにより公園利用者の利便性の向上と同時に公園内の景観の改善および公共施設の下水道接続率の向上を図ることが目標となります。		
交付金事業の成果指標	今回の成果目標において指標を示すことは事業の性質上難しいと思われませんが、事業を実施することで公園の利便性の向上と景観が改善されることにより公園全体の利用者数を10%上昇させ、下水道に接続させることにより公共施設の下水道接続率を100%で維持することとします。		



<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本事業の活用により桂川公園のトイレを改修することができ、公園の利便性が大幅に上昇しました。しかし、まだトイレの設置が町民全体に周知されておらず広報等を通じて周知することにより、利用者数の増加を図りたいと思います。また、下水道に接続したことにより、公共施設の下水道接続率を100%で維持することができ、経費の面では以前のトイレの循環装置の維持管理費(保守点検費・汚泥引き抜き処理費)年間280,800円が節約できるようになりました。 これからも、本事業と同様に町民の憩いの場である公園における利便性の向上と景観への配慮、および下水道接続をはじめとする環境保全への取り組みを図っていく予定です。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>既設トイレ撤去1.0式 木造トイレ新設6.6㎡</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>(株)マエダ製材所</p>	<p>5,248,800</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>		

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	軽4輪駆動小型ポンプ付自動車 購入事業	忍野村	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,361,200

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	軽4輪駆動小型ポンプ付自動車購入事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		忍野村	
交付金事業実施場所	忍野村消防団第1分団詰所（忍野村内野地内）		
交付金事業の概要	忍野村消防団第1分団に配備するため、軽4輪駆動小型ポンプ付自動車1台を購入。		
総事業費	6,361,200	交付金充当額	4,400,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,400,000
交付金事業の成果目標	<p>現在、忍野村消防団第1分団に配備してある軽4輪駆動小型ポンプ付自動車は、配備から24年経過しました。24年にわたる長期の使用により経年劣化し、修理調整を行いながら使用してきましたが、今後も修理や部品交換が頻発し、本来の目的である緊急時での迅速な消火活動に支障が出るのが予想されます。また、使用する消防団員の安全面も懸念されます。</p> <p>本交付金を活用し、忍野村消防団第1分団に新型の軽4厘駆動小型ポンプ付自動車を導入することにより、故障の不安なく、緊急時での迅速な消火活動が可能となると同時に、忍野村消防団の消防力及び防災力の向上に繋がります。その結果、災害から地域住民の生命・財産を守り、地域福祉の向上を図ることができます。</p>		
交付金事業の成果指標	忍野村消防団の新型軽4輪駆動小型ポンプ付自動車の配備率を50%→100%とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により、忍野村消防団に新型の軽4輪駆動小型ポンプ付自動車を100%配備することができました。新型車両が配備されたことにより、使用する消防団員の不安も解消され、本来の目的である迅速な消火活動に専念でき、忍野村消防団の消防力及び防災力の向上に繋がりました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>軽4輪駆動小型ポンプ付自動車 1台購入</p>	<p>入札</p>	<p>東八防災 株式会社</p>	<p>6,361,200</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活 用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	市道テクノパーク1号線道路維 持修繕工事事業	上野原市	8,267,000	8,267,000	総事業費 8,389,440

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道テクノパーク1号線道路維持修繕工事事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上野原市	
交付金事業実施場所	上野原市八ツ沢地内		
交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事延長 L=160.0m W=8.0~11.0m</li> <li>・ アスファルト舗装工 A=1440㎡</li> <li>・ 区画線工 L=563.0m</li> </ul>		
総事業費	8,267,000	交付金充当額	8,267,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	8,267,000
交付金事業の成果目標	<p>当該路線は、周辺の住民にとって主要かつ重要な生活道路です。          また、路線沿いには、上野原高校や帝京科学大学、上野原・東京西工業団地が存在しており、交通量の多い道路でもあるため、大型車両の通行や経年劣化等による舗装の傷みが激しく、路面のひび割れや凹凸があり、通行車両等に支障をきたしている状態となっています。          舗装改修を実施することにより、支障を改善し、住民の安全確保を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>本交付金を活用し、道路の舗装改修を実施することにより、通行車両に対する支障改善及び安全性向上を図ることから、交通事故件数0件を目標とします。</p>		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により、道路の舗装改修を実施した区間につきましては、通行車両に対する支障は改善され、それに伴って安全性が確保されることとなります。 また、併せて区画線を明瞭化したことによって、過去に数件あった交通事故等の件数が、工事完了後3ヶ月あまり経った今日においても0件となっており、以降も引き続き同僚の効果が期待されます。 今後も、住民生活に寄与することを目的に、引き続き事業を実施することで、より一層の効果を図っていく予定です。</p>
--------------------------	--

<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>道路工事</p>	<p>一般競争入札</p>	<p>株式会社 青木組土木</p>	<p>8,267,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>H33</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	農道白州白須64・65・67号線舗装工事	北杜市	11,700,000	11,700,000	総事業費 11,815,200



II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営処置	農道白州白須64・65・67号線舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市	
交付金事業実施場所	北杜市白州町白須地内		
交付金事業の概要	農道白州白須64・65・67号線舗装工事 舗装工 1998㎡ 表層 t=4cm (再生密粒度As) 上層路盤 t=10cm (M-30) 下層路盤 t=19cm (RC-40)		
総事業費	11,815,200	交付金充当額	11,700,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	11,700,000
交付金事業の成果目標	<p>本路線は、白須地区の住民が農業用道路として使用し、維持管理は地区で行っています。現状は砂利道のなっており、降雨時には砂利が流された溝状に掘れ、また砂利が隣接の水路や農地に流入し、農地への車両通行不能、水路のつまり等の被害が発生しています。</p> <p>本交付金を活用し、アスファルト舗装工事を行い、維持管理費負担の軽減、安全な通行を確保し、住民の福祉向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	農道の舗装工事により、定期的実施している砂利の除去作業を0回/年にすると同時に、道路・水路等の維持管理の負担軽減を目標とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>農道の舗装工事により、定期的実施していた砂利の除去作業が0回/年となり、道路・水路の維持管理の負担軽減に繋がりました。また、運搬時の衝撃による農産物の劣化を防ぐことが出来、農業生産の安定化と地域農業の活性化を図ることが出来ました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>道路舗装工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>株式会社 早野組</p>		<p>11,815,200</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>

## 別紙

## I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営措置	農道須玉上津金14号線舗装補修工事	北杜市	850,000	850,000	総事業費 864,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営処置	農道須玉上津金14号線舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市	
交付金事業実施場所	須玉町上津金地内		
交付金事業の概要	農道須玉上津金14号線舗装工事 ・舗装工A=245m <sup>2</sup> ・表層t=4cm (再生密粒度As)		
総事業費	864,000	交付金充当額	850,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	850,000
交付金事業の成果目標	本路線は、供用開始から約30年が経過しており、冬季の積雪及び凍結の繰り返しにより、舗装面の老朽化が進んでいます。定期的な道路パトロールにより破損した道路の穴埋め・轍の改修等を行っているが、一定区間においては補修規模が大きくなっているため、走行性の低下や走行車両に損傷を及ぼす恐れがあります。 本交付金の活用により、アスファルト舗装をし、維持管理の軽減、安定走行を確保し、住民の福祉向上をめざします。		
交付金事業の成果指標	農道の舗装補修により、定期的にも実施していた破損個所の穴埋め・轍の補修等を0件/年とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>農道の舗装工事により、運搬時の衝撃による農産物の劣化を防ぐことができ、農産物の品質が確保され、農業生産の安定化と地域農業の活性化を図ることができました。また、補修等の維持管理回数が0件になり、地区負担が大幅に減りました。さらに、市民農園や体験農業などで来県する道路利用者からの苦情件数も0件となりました。</p>				
<p>交付金事業の契約の概要</p>					
<p>契約の目的</p>		<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>道路舗装工事</p>		<p>随意契約</p>	<p>株式会社 中新土木</p>	<p>864,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>		<p>無</p>	

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営措置	農道白州横手54号線舗装工 事	北杜市	2,450,000	2,450,000	総事業費 2,754,000

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営処置	農道白州横手54号線舗装工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		北杜市	
交付金事業実施場所	白州町横手地内		
交付金事業の概要	農道白州横手54号線舗装工事 ・舗装工A=490m <sup>2</sup> ・表層t=4cm（再生密粒度As） ・上層路盤t=10cm（M-30） ・下層路盤t=19cm（RC-40）		
総事業費	2,754,000	交付金充当額	2,450,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,450,000
交付金事業の成果目標	本路線は、横手地区の住民が農業用道路として使用し、維持管理は地区で行っています。現状は砂利道となっており、降雨時には砂利が流された溝状に掘れ、また砂利が隣接の水路や農地に流入し、農地への車両通行不能、水路のつまり等の被害が発生しています。 本交付金を活用し、アスファルト舗装工事を行い、維持管理費負担の軽減、安全な通行を確保し、住民の福祉向上を図ります。		
交付金事業の成果指標	農道の舗装工事により、定期的実施している砂利の除去作業を0回/年にすると同時に、道路・水路等の維持管理の負担軽減を目標とします。		

<p>交付金事業の 成果及び評価</p>	<p>農道の舗装工事により、定期的実施していた砂利の除去作業が0回/年となり、道路・水路の維持管理の負担軽減に繋がりました。また、運搬時の衝撃による農産物の劣化を防ぐことができ、農業生産の安定化と地域農業の活性化を図ることが出来ました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>	
<p>道路舗装工事</p>	<p>指名競争入札</p>	<p>道村建設 株式会社</p>	<p>2,754,000</p>	
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>	<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>	